



学ぼう 語ろう つながろう

参加には事前申し込みが必要（裏面参照）です。 ※ 参加は無料です。

新型コロナウイルス感染症にともなう緊急事態宣言の状況によっては、開催延期の可能性があります。開催につきましては、[小郡市のホームページ](#)またはお電話でご確認ください。

小郡市では、教育委員会主催で「不登校を考える学習会」を行っています。不登校の子どもをもつ保護者の方々に企画から加わってもらい、学習会の内容を一緒に考えています。不登校の子どもたちをまわりの大人がどのように見守ればいいのかといった視点を大切にしながら、悩みを共有し、子どもと保護者がほっとして元気になっていくといいなと思います。どなたでも参加できる学習会です。

※ 当日はマスクの着用をお願い致します。また、発熱がある方の参加はご遠慮ください。

講師：不登校生保護者の会「ぼちぼちの会」会長

きむら もとや
木村 素也 さん



木村素也さんは、元能古中学校の校長先生で、福岡市で38年にわたり教員生活を送られました。その間に立ち上げた『不登校支援の親の会』の活動を現在もサポートし続けておられます。

「学校にどうしても通えないなら、それでいいのだよ。その先のことを考えよう」と寄り添い、そのとき一番困っている生徒や保護者に関わってこられました。

退職から7年あまりが経過した現在も、不登校の当事者や保護者の相談を受けておられます。

第2回学習会 10月9日(土) 14:00～ テーマ:不登校支援の輪を広げよう
(受付13:30～)

【お話の内容について】

新型コロナウイルスの感染拡大が学校生活に影響を与えてから1年と半年が経とうとしています。福岡県でもその間に4度の緊急事態宣言が出され社会生活にも大きな影響を与えています。学校だけがその例外というわけにはいかないでしょう。最近までは10代以下には大きな影響がないとされ、休校措置は見送られてきましたが、昨今のデルタ株の出現により、そうも言っていられないような状況になってきました。

もともと学校生活の中で困り感を持ち、本人の意思にかかわらず「不登校」という状態に置かれている子どもたち。今後、休校によるオンライン授業や学校行事の見直しなど、例年と異なった学校生活が予想される今、声かけやかかわり方などをもう一度、見直してみるのもいいのではないのでしょうか。

学習会では、現在の子どもたちを取り巻く状況と、子どもたちへの「声かけやかかわり方」などについて、一緒に考えていきたいと思えます。

会場：小郡市文化会館 小ホール

(小郡市大板井136番地1) 会場TEL：0942-72-3737 (直通)

問い合わせ先

主催：小郡市教育委員会 人権・同和教育課

Tel：0942-72-2111 FAX：0942-72-2132

前回までと会場が
変わっています。
ご注意ください。



第2回不登校を考える学習会 参加申込書

定員以下であれば、当日受付も致しますが、定員に達した場合は、定員に達した段階で受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承くださいませようお願い致します。

参加を希望される方は、下記の要領でFAXやメール・電話などで お申し込みください。

申し込み方法 (①～③のいずれかの方法でお申し込みください)

- ① お名前・所属・連絡先を dokyo@city.ogori.lg.jp までEメールで送信
- ② 下記をご記入の上、**0942-72-2132**までFAX
(そのまま送信いただいて結構です。送信票は必要ありません。)
- ③ FAX・メールの連絡手段が取れない方は、小郡市役所 人権・同和教育課 (0942-72-2111) までお電話いただくか、小郡市役所 (東別館2階) 人権・同和教育課まで直接ご持参いただいてもかまいません。

FAXは、そのまま(切り取らずに)送信いただいて結構です。

お名前 (2名以上で参加をご希望の場合は、全員のお名前をお書きください。)	所属 (所属団体がない場合には、記入は不要です。)	連絡先 (開催に関する連絡をする場合がありますので、必ずご記入ください。)

※ 【連絡先の使用について】新型コロナウイルス感染症の感染状況により、やむを得ず開催中止や延期をする場合の連絡手段として使わせていただきます。その他、開催に関わる連絡事項がある場合に使用し、それ以外の用途には使用いたしません。

大変、ご不便をおかけしますが、趣旨をご理解の上、ご記入いただきますようお願い申し上げます。